

平成 19 年 8 月 24 日

社員代表者 各位

社団法人 日本染色協会

八代取引・情報委員長加工コスト上昇に見合った染色加工料金体系の  
要請について緊急記者発表

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、原油価格高騰とグローバル規模の染料中間体の需給バランスシフトによる染料値上げ始め染色助剤等石油関連製品等が値上がりを招いており、加工コスト上昇を強いられています。

このため、これを打開するには染色加工料金への転嫁が不可欠であり、繊維業界全体の理解を得ることが最も重要なことでもあります。

こうしたことから、去る 8 月 22 日（水）大阪・船場オーセンビル（会議室）におきまして、原油価格や染料始め諸原燃料価格の上昇により当業界が存亡の危機に直面していることを切に関係取引先等のご理解を賜り、原油価格高騰による未達成分を含め加工コスト上昇に見合った染色加工料金体系を是非お願い致したいとのアピールを、本協会副会長で取引・情報委員長の八代芳明東海染工（株）社長が同委員会の木村正広委員（サカイオーベックス（株）常務取締役）及び高橋和宏委員（岐セン（株）常務取締役）同席のもと、専門紙に緊急記者発表を行いました。

また、同時に今年度の取引・情報委員会の取り組みについてのアピールも行いました。今年度は取引条件改善項目の中からビーカー染費用に絞り込んで関係取引先等のご理解を賜り、全て有料化していくことを併せ緊急記者発表を行いました。

なお、緊急記者発表のご報告と併せまして席上配布いたしました染料、染色助剤値上げ関する現況等の資料及び掲載業界紙をご送付申し上げますのでご活用方いただきたくよろしくお願い申し上げます。

## 【 染料、染色助剤値上に関する現況のご報告 】

### 1: 染料の値上状況

国内市場 180億円/年

時期と対象 ・昨年10月～ 全ての染料1次値上  
・今年 3月～ 一部の染料2次値上  
・今年 8月～ 全ての染料3次値上

範囲 メーカーや種族に関わらず全ての染料および染色助剤（全世界）

平均値上幅 染料 約15%（特に値上幅の大きい商品は30～50%）  
市場に与える影響は約30億円となります

状況 (1)特に今回の8月以降の値上は待ったなしの値上要請であり、受諾しなければ染料メーカーは供給停止も辞さないかつてない強硬な姿勢  
(2)染料メーカーにとっても値上が出来ない場合、不採算商品の製造中止や事業縮小を余儀なくされる厳しい状況  
(3)染料メーカーは製造合理化の為、既に製造中止している品目もあり、染色工場においては工程変更などに労を要している

### 2: 値上理由(主要因)

#### i) 原油高要因

ナフサ価格の上昇トレンド(06年平均5万円→現在6万円/KL)→染料中間体の値上げ

#### ii) 中国への依存要因(染料中間体の需給バランス要因)

かつては世界各国で中間体が製造されていたが近年は製造コストの低い中国に製造拠点がシフトし中国への依存度が非常に高まっていた。染料そのものの製造も中国依存が高まっている。染料を製造している他の国であるインドネシア、インドなどでも中間体は中国から供給を受けている場合が多い。このような状況で中国国内では北京オリンピックを目前に控え ①環境対策でのコストアップとこれに起因する中間体の減産 ②増値税還付の廃止(最大13%) ③元高 などの要因にて製造コストが急上昇している。

例えば大量に消費される Black 系反応染料の原料として使用される H 酸は06年初頭には \$3/Kg であったものが今年7月には \$8/Kg (2.7倍)にまで上昇している。

ただし、日本国内においての染料価格は諸要因により下降推移していたので、染料の単価については現在では内外価格差は殆どない状況であり10年前と比べると30～50%安価になっている。

以上、ご報告いたします。

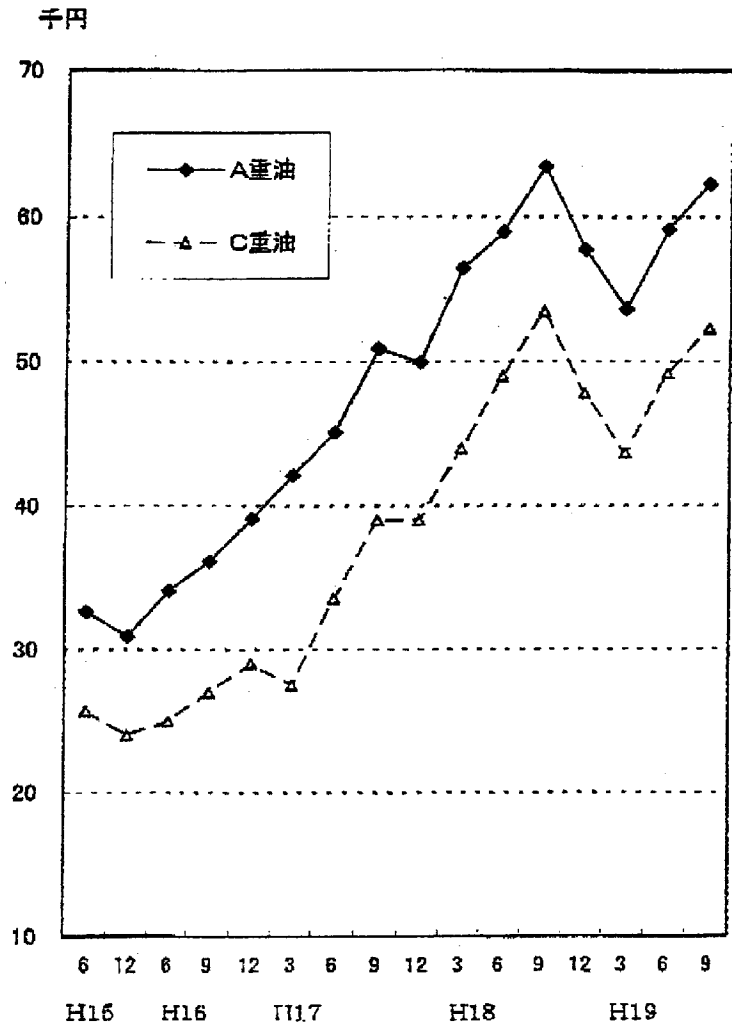
石油製品の主要都市月別平均価格推移（ローリー渡し）

出典：財団法人 経済調査会

単位：円/kl

年・月	A重油一般 硫黄分 1.0%以下	C重油HS 硫黄分 3.0%以下
H15('03). 6	32,600	25,700
12	30,900	24,000
H16('04). 6	34,100	25,000
7	35,100	25,500
8	35,100	26,000
9	36,100	27,000
10	37,100	28,000
11	39,100	29,000
12	39,100	29,000
H17('05). 1	38,100	28,500
2	37,100	27,500
3	42,100	27,500
4	45,600	33,000
5	48,600	34,500
6	45,100	33,500
7	44,100	35,000
8	49,400	37,000
9	50,900	39,000
10	52,400	39,000
11	50,950	39,000
12	49,950	39,000
H18('06). 1	50,950	39,500
2	56,450	41,000
3	56,450	44,000
4	55,950	46,000
5	57,450	47,500
6	58,950	49,000
7	58,950	49,000
8	61,950	52,000
9	63,450	53,500
10	59,450	49,500
11	57,750	47,800
12	57,750	47,800
H19('07). 1	57,750	47,800
2	55,650	45,700
3	53,650	43,700
4	54,650	44,700
5	59,150	49,200
6	59,150	49,200
7	60,150	50,200
8	62,250	52,300

重油価格推移グラフ



- ※1. 染色加工場の多い主要10都市の平均価格である。
- 2. 各月の中旬（11日）の調査価格である。
- 3. ローリー渡しとは10~20kl積載車を基準とし1カ所納入を原則とする。